

令和6年4月18日定例教授会議事抄録

出席者

中島所長

秋葉、板倉、小寺、菅、園田、塚本、名和、馬場、古井、榎屋、松田、真鍋、森本の各教授

上原、額定其芳、小川、藏本、佐橋、田中、柳、渡邊の各准教授

海外渡航者

佐藤教授

欠席者

青山教授

議事に先立ち4月1日付け異動職員等の紹介及び挨拶があった。

議事 3月14日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

通知事項

1. 教員等の公募について なし
2. 各種研究助成等の募集について なし

報告事項

3. 所長報告

中島所長より報告があった。

- 1) 教育研究評議会（3月19日） 【資料P5～7】
- 2) 科所長会議（4月2日） 【資料P8～34】
- 3) 予算委員会（4月2日） 【資料P35～45】
- 4) 教育研究評議会（4月9日） 【資料P46～59】
- 5) UTokyo Compass 推進会議（4月16日） 【資料P60～61】
- 6) 科所長会議（4月16日） 【資料P62～63】
- 7) 予算委員会（4月16日） 【資料P64】
- 8) 教員の海外渡航（報告） 【資料P65～66】
- 9) 委員、非常勤講師等の応嘱について 【資料P67】

特別研究員（学振PD）の兼業については、今年度から新規に受け入れる学振PDは本学との雇用関係が発生するため教授会に諮ることとし、他の研究員と区別するため、備考欄にメモ書きを付する対応をとることとした。

10) 寄附金の受け入れについて **【資料 P 6 8】**
馬場教授より報告があった。

11) 2024 年度日本学術振興会特別研究員の受入れ教員の変更について **【資料 P 6 9】**
額定其労准教授より報告があった。

12) その他 **【資料 P 7 0～7 3】**

- ① 令和 7 年度概算要求について
- ② 緊急時の対応について（非常時の開錠）
- ③ 取材・撮影等申込書について

「東洋文化研究所建物使用に関する運用細則」2 の取材の際の撮影に関する記載について質問があり、現状の取扱いに即し、適正な表現への修正や規則改正の必要性について、インフラ委員会や情報・広報委員会で議論することとした。

4. 各委員会報告

1) インフラ委員会 **【資料 P 7 4】**

菅委員長より、施設修繕費について、空調工事の日程前倒しについて報告があった。

2) 財務委員会

榊屋委員長より、委員長代理を渡邊准教授に決定した旨報告があった。

3) 情報・広報委員会

秋葉委員長より、委員長代理を藏本准教授に決定した旨報告があった。公開講座、高校生の施設見学、イベント等における GAS の HP やメーリングリストの利用について報告があった。

ヘルプデスク定例会

藏本委員長代理より、今年 7 月～8 月に東文研イントラネットを東文研ポータルに変更すること、IASA-AP の利用、DMARC への対応について報告があった。また、教授会資料の掲載方法とセキュリティ対策については、再度確認の上、検討することとした。

4) 研究企画委員会

塚本委員長より、委員長代理を小寺教授に決定した旨報告があった。

5) 図書委員会

小寺委員長より、委員長代理を上原准教授に決定した旨報告があった。また、2025 年度部局経費購入雑誌について報告があった。

6) 東洋学研究情報センター委員会

板倉委員長より、委員長代理を梶屋教授に決定した旨報告があった。

7) GAS委員会

園田委員長より、委員長代理を佐藤教授に決定した旨報告があった。

また、メーリングリストを利用した効果的な広報について、アフィリエイトの称号を5年間付与することの報告があった。GASの自発的な活動として認め、所の制度とする場合は、内規を制定する必要があるとの意見があり、検討を進めることとした。

8) EAA委員会

特になし

9) 情報セキュリティ委員会

中島委員長から、標的型攻撃メール被害防止および調査対応のための対策について、多要素認証の普及について、OneDriveの利用制限について報告があった。

10) 評価委員会

森本委員長より、今年度は自己評価・外部評価ともに実施する旨報告があった。

11) 環境安全管理室

【資料P75】

森本室長より、環境安全衛生スローガンコンテストについて報告があった。

12) アジア研究叢書刊行委員会

松田委員長より、委員長代理を青山教授に決定した旨報告があった。

13) その他

【資料P76】

馬場座長より、東文研基金WGの報告があった。

5. その他

1) 東文研における研究倫理教育の実施計画について

【資料P77～79】

森本副所長（研究倫理担当）より報告があった。

2) その他

【資料P80～86】

事務長より報告があった。

① 教授会会費収支報告

前年度の収支について説明があった。今年度については、慶弔費を徴収する旨報告があった。

② 「年5日」の年次有給休暇の確実な取得に向けた取組について

今年も引き続き積極的に取り組んでいただきたい旨説明があった。

③ 裁量労働制適用教職員の勤務状況の適正な把握について

健康管理の観点から勤務状況等申告書の提出にご協力願いたい旨説明があった。

審議事項

6. 教員の海外渡航について【資料P 87～88】
出張申請者より説明があり承認された。
7. 訪問研究員の受け入れについて【資料P 89～91】
受入教員より説明があり承認された。なお、表記の統一について研究企画委員会で検討することとした。
8. 訪問研究員の受け入れに関する基準等について【資料P 92】
塚本研究企画委員長より説明があり、承認された。なお、英語名については、委員会で確認することとした。
9. 令和6年度研究計画について【資料P 93】
塚本研究企画委員長より説明があり、承認された。
10. 令和6年度追加配分案について【資料P 94～95】
榊屋財務委員長より説明があり、承認された。
11. 令和6年度留学生経費配分案について【資料P 96】
榊屋財務委員長より説明があり、次回教授会で再度審議をしたうえ、確定することとした。
12. 学内委員の委嘱について【資料P 97】
中島所長より説明があり、すでに終了した学内委員会があるため、修正して次回教授会で再度審議することとした。
13. 所内委員会について【資料P 98】
中島所長より説明があり、承認された。
14. 令和6年度の附属東洋学研究情報センターの兼務発令について【資料P 99】
中島所長より説明があり、承認された。
15. 名誉教授の推薦について
中島所長より、高見澤磨氏及び大木康氏、安富歩氏が本学名誉教授の資格要件を満たしているため、同候補者として推薦したい旨提案があり承認された。また、業績資料作成者は小寺教授及び上原准教授、真鍋教授が指名された。
16. 令和6年度若手研究者育成支援制度「東京大学卓越研究員（公募型）」の利用有無について【資料P 100～110】
中島所長より説明があり、昨年度同様に現制度下では利用を継続することが承認された。
17. 教員人事について
 - 1) 教員任期規則の改正予定について
中島所長より説明があり、次回教授会で改正案を審議することとした。

- 2) 選考委員会設置（西アジア研究部門准教授）
中島所長より選考委員会設置の提案があり承認された。なお、所長以外の選考委員のメンバーを投票で選出した。
 - 3) 選考委員会設置（南アジア研究部門准教授）
中島所長より選考委員会設置の提案があり承認された。なお、所長以外の選考委員のメンバーを投票で選出した。
 - 4) 選考委員会設置（東アジア第一研究部門准教授）
中島所長より選考委員会設置の提案があり承認された。なお、所長以外の選考委員のメンバーを投票で選出した。
 - 5) 選考委員会設置（新世代アジア研究部門准教授）
中島所長より選考委員会設置の提案があり承認された。なお、所長以外の選考委員のメンバーを投票で選出した。
 - 6) 選考委員会設置（国際学術交流室助教）
中島所長より選考委員会設置の提案があり承認された。なお、所長以外の選考委員のメンバーを投票で選出した。
 - 7) 教員の所属変更について
所長より、教員の所属変更について提案があり、令和6年5月1日付けで承認された。
18. その他【資料P111～112】
- 中島所長より、教授会日程表及び4月1日現在の教員配置票について資料としてあるので、参照いただきたいとの説明があった。また、教授会終了後教授会懇談会を開催する旨発言があった。